

連動引戸金具 FG-900

快適 快適操作・開口部広々

使用条件

一般住宅屋内用木製引戸（浴室には使用できません）

◇対応戸厚：27mm（FG-980を使用）、30mm（FG-970・FG-960を使用）、33mm（FG-930を使用）

◇戸の重なり代：105mm（FG-980・FG-970・FG-960を使用）、80mm（FG-930を使用）

◇対応引戸システム：HRシステム標準 HR-292-K（198～199ページ参照）、AFDシステム標準 AFD-2950-K（234～235ページ参照）

◇引戸の総質量：30kg以下（引戸1枚）

◇引戸の幅：450～900mm（引戸1枚）

ご注意

- 使用する上吊式引戸金具のご注意も併せてご確認ください。

■表記訂正（20/10/06）

- 連動引戸金具は、1枚の戸を操作すると残りの戸も連動して開閉することができます。
- 床にレールを使用せずに間仕切ることができます。
- 3本引きにすると、2本引きの場合より戸を開けた時の開口部を広くとれます。

■金具の使用場所

※上部金具にAFDシステム、ガイドにFG-980を使用した場合を示しています。

AFD-1500またはAFD-1300

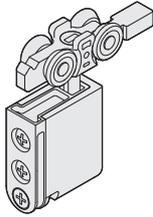
- 上部レール ●上部レール



AFD-2950-K

- 上部吊り車

戸を吊ったままの状態、戸の上下前後調整ができます。



FG-940

- エンドクッション

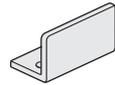
ガイドピースおよび床付ガイドをキャッチし、戸の走行をストップさせたり、閉めた戸のガタツキを防止したりします。



FG-990

- 床付ガイド

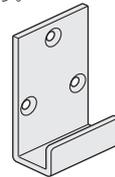
床に直付けし、ガイド部分を戸Cの下部溝の中に入れて使用します。戸の走行ガイドおよび振れ止めとなります。



FG-980

- ガイドピース

戸の下部先端に取付け、ガイド部分を隣の戸の溝の中に入れて、開閉時に隣の戸を連動開閉させます。



■下部ガイド金具の使用例

使用金具の種類	床付ガイド	ガイドピース	エンドクッション	上部金具
	FG-990	FG-980	FG-940	
引戸の形式				
2本引き	1ヶ	1ヶ	4ヶ	●HRシステム 標準 上部レール：HR-150またはHR-130 2本 上部吊り車：HR-292-K 4ヶ
	下部金具の合計価格 ¥1,750			●AFDシステム 標準 上部レール：AFD-1500またはAFD-1300 2本 上部吊り車：AFD-2950-K 4ヶ
3本引き	1ヶ	2ヶ	6ヶ	●HRシステムの場合 標準 上部レール：HR-150またはHR-130 3本 上部吊り車：HR-292-K 6ヶ
	下部金具の合計価格 ¥2,680			●AFDシステム 標準 上部レール：AFD-1500またはAFD-1300 3本 上部吊り車：AFD-2950-K 6ヶ

ドア錠

1

丁番

2

スライド
丁番

3

開き戸
金具

4

引戸錠

5

引戸
金具

6

上吊式
引戸金具

7

移動
間仕切
金具

8

折戸
金具

9

室内用
アルミ
建具

10

取手・
引手

11

スライド
ワイヤー
バスケット

12

収納・
吊金具

13

その他
家具金物

14

物干金具・
諸金具

15

真鍮
アンティーク

16

設計
施工
ガイド

会社案内